

岐阜県議会だより

[No.8] 平成29年2月発行
平成28年12月定例会号



発行：岐阜県議会
編集：岐阜県議会広報委員会

ホームページ

議会の紹介、本会議の映像・概要等を掲載

岐阜県議会

検索



本紙の点字版・音声版を作成しています。

今回の主な内容

- P2：本会議における一般質問の内容
- P4：常任委員会における審査等の内容
- P7：決算特別委員会における審査の内容
- P8：「清流の国ぎふ森林・環境税」の延長

平成28年岐阜県議会第5回定例会の概要

開会日（12月1日）に知事から提出された議案は、国の第2次補正予算を活用した亜炭鉱廃坑跡地の防災対策や農畜産物の収益力強化の支援などのほか、県内製造業等のIoT（Internet of Things）推進のためのソフトピアジャパンへの高性能な3Dプリンターの導入、人事委員会勧告を踏まえた職員給与費の補正などを内容とする147億円余の増額を求める一般会計補正予算案など予算関係7件、条例関係7件、その他の案件8件でした。

12月7日には、知事から育児休業制度の見直しに係る条例案1件が追加提出されました。

12月7日から9日までは、県政全般にわたり一般質問を行い、知事や関係部局長の答弁を求めました。

閉会日（12月15日）には、知事から提出された議案をすべて原案どおり可決したほか、前回の定例会から継続審査とされていた平成27年度岐阜県一般会計及び特別会計決算などの決算3件を認定

し、最終日に知事から追加提出された人事案件2件に同意しました。

また、最終日に議員から提出された「軽油引取税の課税免除措置の継続を求める意見書について」など3件を可決しました。

請願については、「安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法制整備法）の廃止を求める意見書採択についての請願」など3件を不採択としました。

主な会期日程（15日間）

12月1日	開会
2日	提出議案に関する説明会 今定例会の請願・陳情書提出期限
7日	一般質問・質疑
8日	一般質問・質疑
9日	一般質問・質疑
12日	常任委員会
14日	特別委員会（地方創生対策、県有施設再整備対策、議員提案条例検証）
15日	閉会

行財政運営について

平成29年度当初予算編成の方針について質問しました。

質問

来年度予算編成の重点事項、方針をお聞かせください。

答弁

来年度予算編成は、大きく3つの柱で取り組んでまいります。

まず、第一が「本県を支える人づくり」です。成長産業などの人材育成を図るため、産学官金連携人材育成・定着プロジェクトを推進するほか、農業の担い手を育成するため、研修拠点施設を整備します。

また、清流の国ぎふ芸術祭の開催など、文化芸術による交流の活性化に取り組みます。

次に、「地域の魅力づくり」です。県内中小企業がIoT (Internet of Things) を積極的に活用するための支援を行うとともに、海外需要の取り込みを目指して、多様な県産品の販路開拓、輸出拡大を戦略的に支援します。観光面では、岐阜県が世界に誇る遺産の連携活用を図るとともに、「関ヶ原ビジターセンター」創設をはじめとする関ヶ原活性化プロジェクト、県立4公園のリニューアルなど環境整備を進め、観光産業の基幹産業化を進めます。

さらに、飛騨牛や鮎など地域食材の販路拡大を図るとともに、スポーツ振興を通じた健康づくりや競技力向上を図ります。

最後に、県民の「暮らしの安全・安心」です。医療や福祉の人材確保をはじめ、在宅医療・介護を提供する体制の充実や、障がい者の就労支援を進めるとともに、大規模災害に備えたインフラ整備や、地域防災力の強化を図ります。また、リニア中央新幹線や東海環状自動車道西回りルートなど、幹線ネットワークの整備を進めるとともに、岐阜が誇る豊かな自然環境を守り伝える取組みを進めてまいります。



関ヶ原古戦場

2020年に向けた活力づくりについて

観光振興にかかる取組みの進め方について質問しました。

質問

2020年に向けて、観光産業の基幹産業化をさらに進めるため、どのような戦略で取り組みますか。

答弁

平成19年以来「飛騨・美濃じまん運動」の取組みを展開してきたところですが、さらに効果的な魅力発信や新たな需要の取り込みが不可欠であると考えています。

平成28年12月1日に、「高山祭・古川祭・大垣祭」の「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。これら岐阜県の「世界に誇る遺産」の知名度を最大限活用した周遊観光プログラムの開発や提案の推進、岐阜県を旅先として選んでいただくため、外国人のほか、高齢者や障がい者など、誰もが楽しく安心して県内を旅できるような体験プログラムの充実、受入環境の強化が必要です。

また、映画「君の名は。」に代表される本県に関連したアニメが大変話題となっております。聖地巡礼と称される若年層の誘客やこれに伴う観光消費額の拡大に向けて、これら旬のコンテンツを大いに活用していくことも重要であると考えています。



聖地巡礼スポットとして注目を集める飛騨古川駅
(12月撮影)

交通事故対策の取組みについて

高齢者に関わる交通事故が増えていることから、警察の交通安全対策の取組みについて質問しました。

質問 高齢者に関わる夜間の交通死亡事故の抑止について、どのように取り組んでいますか。

答弁 夜間における高齢歩行者の横断中の事故が多発していることから、現在、岐阜県交通安全対策協議会主唱による「トワイライト・オン・キャンペーン」を推進しているところです。「早めのライト・オン」に加え、「ハイビームが基本」、「反射材の装着」を呼びかけるため、「早め」「ハイビーム」「反射材」の頭文字である「ハ」を用いて、「夜間の交通事故防止 笑顔で『ハ・ハ・ハ』運動」と銘打ち、馴染みやすいネーミングでその必要性を認識していただくことと広報を強化しています。



「ハ・ハ・ハ」運動リーフレット

安心して暮らせるふるさとづくりについて

医師・看護師不足対策について質問しました。

質問 医師や看護師の確保に向けてどのように取り組めますか。

答弁 本県では地域医療の確保を図るために修学資金制度を運用しており、この制度を利用することにより、平成33年度には200名を超える医師が県内で勤務する見込みです。

また、修学資金の返還免除となる期間終了後も県内医療機関で引き続き勤務していただくため、医師の資質向上につながる環境整備、ライフステージに応じたサポート、医師の勤務環境改善

に取り組んでいます。

看護師の確保に向けた取組みとしては、県ナースセンターにおいて、研修会の開催や再就業のための相談や斡旋など、離職防止と復職支援に取り組んでいます。平成28年5月に同センターの西濃サテライトを開設、10月末現在で相談者77名中、16名が病院等へ就業しました。

今後、他の地域への開設についてさらに検討していきます。



ぎふ性暴力被害者支援センターについて

平成27年10月に開設した「ぎふ性暴力被害者支援センター」について質問しました。

質問 広報周知の実績と更なる周知方法をお聞かせください。

答弁 センター開設に合わせて、県内すべての教育関係機関等、また、市町村や医療機関、コンビニエンスストアなどへリーフレットを配布しました。

平成28年度には全中学校・高校等の生徒全員にリーフレットを配布したほか、女性の目に留まりやすい場所へ啓発物を設置するなど、効果的

な広報に努めています。また、小・中・高校の養護教諭全員を対象にセンターの概要説明を行いました。

〈24時間ホットライン〉

TEL:058-215-8349



ぎふ性暴力被害者支援センター

検索

◆一般質問では、21名の議員が延べ125項目について質問しました。

上記のほか、県経済の活性化、高校の活性化、事務事業の評価と見直し、がん対策、震災対策、認知症対策、林業の成長産業化、緊急輸送道路の整備 など

本会議の様子は、議会事務局ホームページでもご覧いただけます。

岐阜県議会 会議中継(録画)

検索



常任委員会における審査等の内容と委員会視察

〈審査事項及び委員会視察の内容〉

総務委員会

- ◆ 一般会計補正予算
【歳入補正額：147億4,444万8千円の増額】
 - 亜炭鉱跡防災対策や畜産の収益力強化のための施設整備など、国の補正予算関連事業の推進等に伴う「国庫支出金」及び「県債」の増額
- 【歳出補正額：5億1,984万5千円の減額】
 - 借入利率の確定等による地方債償還利子の減額
 - 公債管理特別会計繰出金の減額
- ◆ 公債管理特別会計補正予算

- ◆ 委員会視察 10月31日～11月1日
北淡震災記念公園（兵庫県淡路市）
のじまスコラ（兵庫県淡路市）
人と防災未来センター（兵庫県神戸市）
ものづくりビジネスセンター大阪（大阪府東大阪市）



人と防災未来センターにおいて、阪神・淡路大震災の被害状況と復興への軌跡、今後の発生が予測される大規模地震の被害想定や防災・減災に向けた取組みについて説明を受けました。

企画経済委員会

- ◆ 一般会計補正予算
【歳出補正額：78億9,949万8千円の増額】
 - 旧亜炭採掘区域における調査や防災工事に要する経費を賄う基金の造成
- 【債務負担行為補正】
 - クリスタルパーク恵那スケート場及び岐阜メモリアルセンター等に係る指定管理者の指定

- ◆ 委員会視察 10月26日～10月27日
パッシブタウン黒部（富山県黒部市）
石川県庁（石川県金沢市）
金沢城・兼六園（石川県金沢市）
旧石川県庁（しいのき迎賓館）（石川県金沢市）



パッシブタウン黒部において、パッシブエネルギーの活用方法や今後の方針について説明を受けました。

厚生環境委員会

- ◆ 一般会計補正予算
【歳出補正額：2億67万8千円の増額】
 - 人事委員会勧告を踏まえた給与改定等による職員給与費等の増額
- 【債務負担行為補正】
 - 県民ふれあい会館及び聴覚障害者情報センターに係る指定管理者の指定

- ◆ 委員会視察 10月27日～10月28日
九州国際重粒子線がん治療センター（佐賀県鳥栖市）
福岡市中部水処理センター（福岡県福岡市）
福岡県立美術館（福岡県福岡市）



九州国際重粒子線がん治療センターにおいて、施設の概要や施設運営、重粒子線によるがんの治療方法等の説明を受けました。



このコーナーでは難しい用語を解説します。

さいむふたんこうい 債務負担行為	くりこしめいきよび 繰越明許費
県の予算は単年度で完結するのが原則ですが、大規模な工事など、事業が複数年にわたる場合に、あらかじめ全体の期間と限度額について議会の議決により、約束しておく行為。	予算成立後に発生した不測の事態等により、事業が年度内に終わらず、支払いが翌年度になる見込みがあるものについて、特例として翌年度に繰越して執行することができる予算。

- ◆一般会計補正予算
【歳出補正額：33億8,433万2千円の増額】
- 農地、農業用水路等の整備や農村地域の防災・減災対策
- 【繰越明許費補正】
- 県営中山間地域総合整備事業費等
- 【債務負担行為補正】
- 木田地区用水路新設工事用水量等調査・実施設計委託の追加等

◆委員会視察 10月25日～10月26日

有限会社余湖農園(北海道恵庭市)
恵庭市黄金ふれあいセンター(北海道恵庭市)
株式会社北海道熱供給公社(北海道札幌市)
サッポロさとらんど(北海道札幌市)



有限会社余湖農園において、6次産業化や農業と福祉の連携の取組みについて説明を受けました。

- ◆一般会計補正予算
【歳出補正額：12億6,787万1千円の増額】
- 災害時応急対策用資機材の備蓄拠点の整備等
- 【繰越明許費補正】
- 広域河川改修費等
- 【債務負担行為補正】
- 平成29年度予算で実施する工事や調査設計に係る委託業務を平成28年度に前倒して発注、施工する18事業の追加
- ◆特別会計補正予算(徳山ダム上流域公有地化特別会計ほか)
- ◆公営企業会計補正予算(水道事業、工業用水道事業)

◆委員会視察 11月1日～11月2日

西原村内応急仮設住宅(熊本県阿蘇郡西原村)
大切畑大橋(熊本県阿蘇郡西原村)
阿蘇神社(熊本県阿蘇市)
一般県道内牧停車場線(熊本県阿蘇市)
南阿蘇村河陽地区(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)
阿蘇大橋、長陽大橋(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)
熊本城(熊本県熊本市)、熊本県庁(熊本県熊本市)
益城町広崎地区周辺(熊本県上益城郡益城町)



阿蘇神社において、ボランティアガイドより、平成28年熊本地震による被災状況などについて説明を受けました。

- ◆一般会計補正予算
【歳出補正額：25億1,191万4千円の増額】
- 高等学校理科教育に係る備品の購入
- 法定高齢者講習の受講者数増加による指定自動車教習所等への業務委託料の増額
- 【債務負担行為補正】
- 特別支援学校のスクールバスの運行業務委託の追加

◆委員会視察 10月24日～10月25日(県外)
10月31日(県内)

SPring-8(兵庫県佐用郡佐用町)
北九州市立いのちのたび博物館(福岡県北九州市)
学校法人東福岡学園東福岡高等学校(福岡県福岡市)
岐阜県警察本部(岐阜市)
奥の細道むすびの地記念館(大垣市)
関ヶ原町歴史民俗資料館(関ヶ原町)
県立大垣桜高等学校(大垣市)



東福岡高校において、校長より、文武両道を実践する学校の教育方針と特色などについて説明を受けました。

※各委員会の一般会計歳出予算、繰越明許費及び債務負担行為は委員会所管分を記載しています。

常任委員会の質疑内容は、議会事務局ホームページでもご覧いただけます。

岐阜県議会 会議録検索 検索



今回の定例会において提出された議案等の議決状況

議員 提出案件

◆意見書 ※可決した意見書は国などへ提出し、その実現を求めました。

可決 3件

- 軽油引取税の課税免除措置の継続を求める意見書について
- 北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書について
- 教職員定数の改善を求める意見書について

知事 提出案件

◆予算

可決 7件

- 平成28年度岐阜県一般会計補正予算
【補正額】(増額)147億4,444万8千円【補正後額】8,524億8,611万2千円
- 平成28年度岐阜県公債管理特別会計補正予算
【補正額】(減額)3億6,232万8千円【補正後額】1,007億7,716万5千円
- 平成28年度岐阜県水道事業会計補正予算
収益的収入予定額【補正額】(増額)17万7千円【補正後額】56億4,675万3千円
収益的支出予定額【補正額】(減額)1,301万9千円【補正後額】48億2,684万5千円
- 平成28年度岐阜県工業用水道事業会計補正予算
収益的収入予定額【補正額】(減額)21万6千円【補正後額】9,520万4千円
収益的支出予定額【補正額】(減額)486万6千円【補正後額】7,650万8千円
- 平成28年度岐阜県徳山ダム上流域公有地化特別会計補正予算
【補正額】(減額)69万5千円【補正後額】10億1,620万6千円
- 平成28年度岐阜県県営住宅特別会計補正予算
【補正額】(減額)377万9千円【補正後額】22億9,241万2千円
- 平成28年度岐阜県流域下水道特別会計補正予算
【補正額】(増額)754万9千円【補正後額】58億5,815万7千円

◆条例

可決 8件

- 知事及び副知事の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
- 岐阜県職員退職手当条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例等の一部を改正する条例について
- 清流の国ぎふ森林・環境税条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県県営住宅条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県警察関係手数料徴収条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県職員の育児休業等に関する条例及び岐阜県職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

◆人事

同意 2件

- 公安委員会委員の任命同意について
- 土地利用審査会委員の任命同意について

◆決算の認定

認定 3件

- 平成27年度岐阜県一般会計及び特別会計決算の認定について
- 平成27年度岐阜県水道事業会計決算の認定について
- 平成27年度岐阜県工業用水道事業会計決算の認定について

◆その他

可決 8件

- 抗インフルエンザ薬の取得について
- 徳山ダム上流域の山林の取得について
- 損害賠償の額を定めることについて
- 指定管理者の指定について(岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場 ほか3件)
- 当せん金付証券の発売について



請願

不採択 3件

- 安全保障関連2法(国際平和支援法、平和安全法制整備法)の廃止を求める意見書採択についての請願
- 子どもの医療費無料制度の拡充を求める請願書
- 35人学級の前進、保護者負担の軽減、教育条件の改善を求める請願

決算特別委員会における審査の内容

前回の定例会（9月議会）において継続審査としていた決算の認定について、10月17日から20日までの4日間にわたり、各部局の予算の執行結果や事業の成果・実績などについて審査を行いました。審査の結果、いずれも認定すべきものと決定し、閉会日（12月15日）にその旨を報告しました。

決算の概要

〈平成27年度岐阜県一般会計及び特別会計の決算〉

単位：百万円（ ）内は対前年度比

	一般会計	特別会計（全部11会計）
収入済額	824,013（+6.0%）	114,808（+1.3%）
支出済額	812,725（+6.2%）	112,435（+3.5%）
歳入歳出差引額	11,288	2,372
実質収支	6,825	2,339

〈平成27年度岐阜県水道事業会計及び工業用水道事業会計の決算〉

単位：百万円

	水道事業会計	工業用水道事業会計
事業収益	5,723	102
事業費用	4,628	67
純利益	965	35

※「実質収支」とは、歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額をいいます。

主な質疑の内容

質問

学校給食では、県産農産物をどのくらい利用していますか。

答弁

米（ハツシモあるいはコシヒカリ）は100%、小麦粉は50%以上が県内産です。野菜・果実については、収穫時期の問題もあり、現在のところ23%ですが、徐々に増えています。

質問

林業労働者就業対策事業について、事業の効果を教えてください。

答弁

林業労働者の確保を図ることを目的とした「緑の青年就業準備給付金」を、年間150万円を上限に最大2年間給付しています。平成26年度の受給者全員が林業関係に就職しています。

質問

障がい者農業参入チャレンジ事業の取組みを通じての課題はありますか。

答弁

近隣に福祉事業所がなかったり、福祉事業者側の人員に余裕がなかったりなどの理由で、農産物の収穫時期など雇用の需要が多い時期に就労できないという課題がありました。

質問

緊急輸送道路上にある橋の耐震化の現状はどうなっていますか。

答弁

平成27年度までに765橋の耐震補強が終了し、進捗率は93%となっています。



決算特別委員会の質疑内容は、議会事務局ホームページでもご覧いただけます。

岐阜県議会 会議録検索 検索



「清流の国ぎふ森林・環境税」の延長について

「清流の国ぎふ森林・環境税」の課税期間が5年間延長されます。

「清流の国ぎふ森林・環境税」とは

岐阜県の豊かな森林・清らかな川は、私たちの暮らしに大きな役割を果たし、多くの恵みを与えています。

●さまざまな公益的機能

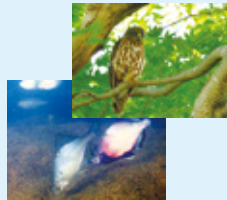
豊かな水を育み、
洪水を和らげます



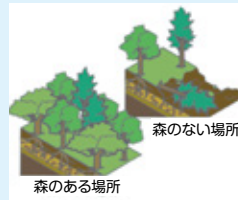
地球温暖化を
防ぎます



多様な生物を
育みます



災害（土砂崩れ）を
防ぎます



安らぎ、潤いを与える
生活空間です



「清流の国ぎふ森林・環境税」は、岐阜県の自然環境を保全・再生する取組みを推進するための財源として、県民の皆さまに広くご負担をいただいているものです。

平成24年度に5年間の期限を設け導入されましたが、本定例会で平成33年度末までの5年間の期間延長を議決しました。

〈税の仕組み〉

- 課税方式 県民税均等割額に加算
- 納める方 県民税均等割額を納めている方
- 税率 個人：年額1千円
法人：年額2千円～8万円
- 期間 10年間（H24～H33）
- 税収見込額 年額12億円

今までの主な取組み（数値はH24～H27年度の実績）

- ・水源林や奥山林での間伐等の実施（9,839ha）
- ・里山林の整備（2,163.5ha）
- ・ニホンジカの捕獲（11,815頭）
- ・幼稚園や学校などでの木育・環境教育の実施（延べ443校・園）
- ・森づくりや環境保全に取り組むNPO・団体の支援（144件）

今後5年間で進める主な取組み

- ・水源林や奥山林での間伐の推進
- ・里山林や生活保全林の整備、観光振興につながる森林整備の推進
- ・ニホンジカ、イノシシ、カワウの捕獲
- ・河川から水田を魚が自由に移動できる環境整備
- ・水路等での小水力発電施設の設置支援



森林・環境税で導入した木のおもちゃで遊ぶ子ども

次回定例会の予定

次回定例会は、2月下旬に開会の予定です。日程が決まり次第、ホームページでお知らせします。

お問い合わせ窓口
（ご意見・ご感想もこちらへ）

岐阜県議会事務局 総務課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
TEL 058-272-8717
FAX 058-278-2802
E-mail c12159@pref.gifu.lg.jp



会派別議員数

（H28.12.15現在）

県政自民クラブ	32人
県民クラブ	6人
岐阜県議会公明党	2人
日本共産党	1人
無所属	5人
合計（定数）	46人（46人）